

法親寺新聞

2015年
手書き新聞 No.17



こんにちは。釋 紗音です。
皆様にとって、幸せとはどのようなことですか？
お金持ちになること。
仕事が上手くいくこと。
容姿が良くなること。
人間は、いつの間にか他人と自分を比べ、「あの人より
お金がある」「あの人より良い学校に行っている」
「あの人より幸せだ」と思ってしまう所があります。それは、
人間である以上 無くすことのできない煩惱のひとつです。
しかし、今当たり前だと思っている事が全て『0(ゼロ)』になったら
どうでしょう？ いつも一緒に居る家族や友達に会えなかったら？
ご飯が食べられなかったら？ 今住んでいる家がなかったら？
日本に生まれてなかったら？ 今、当たり前にあるものがなかったら？
と考えると、今のままで充分幸せである事に気が付きます。
他人と比べてしまう時、この事を思い出すと、少し自分自身と向き合う事がで
きるかもしれません。浄土真宗は、煩悩を消そうとはしません。
そんな悩み多き私達を、そのまま救ってくださる阿弥陀様にお任
せをするだけです。



条件付きの『へしたら救われる』といった未来の話ではなく、今、
既に救われている事を喜ぶお念仏生活を送らせていただきますよう。

玉野市仏教会 花まつり

今年も
吉田 智禪師
による
お念仏説法
でした!!!



沖縄限定
パックの
オススメです!!



沖縄

オリジナル琉球
グラス!!

ピスタチオ
とちんすこう味



キレイな色
の魚が
いっぱい!!

住職の法話
スティーブン・R・コヴィーは名著七つの習慣の中で、時間の過ごし方を4つの領域に
分けて解説しています。一つ目は「緊急であり、かつ重要であること」二つ目は
「緊急ではないが重要なこと」三つ目は「緊急だが重要ではないこと」四つ目は
「緊急でもない、重要でもないこと」さて、あなたはどの領域に一番時間を費やしていますか。
一つ目の領域に時間を費やしている人が案外多いのではないのでしょうか。
しかし、この領域に時間を取られていると、時間に振り回され疲れ果ててしまいます。
二つ目の領域に時間を費やしないとコヴィー博士は言っています。これが成功の
秘訣でもあるそうです。締め切りまではまだ日がある大切な仕事。
健康増進のための時間。将来のための勉強や読書。そして、仏法を聴聞
すること。お寺参りですね。歳を取り時間ができたら
お寺に参ろうと思いませんか？ しかし、その時期は既に
一つ目の領域に突入しているのでは？ 蓮如上人はおっしゃ
いました。仏法はいそがしい世間の仕事を止めて聞かねばなら
ぬ。それなのにあなたはひまができたら聞こうと思っておられないか。
それはあなただけのことである。仏法のうへからいえば老少不定の身である
から、明日があるとは思ってはならない(蓮如公御一代記聞書)
仏法を聞かせていただきますよう。



おしえて住職 Q&Aのコーナー

Q... お仏壇の蠟燭
の火は、何故つけ
るのですか？

A... お仏壇は、お浄土を表しています。
周囲を明るく照らし、温かい蠟燭の炎は、
阿弥陀様の智慧と慈悲を表しています。
蠟燭が燃えて無くなっていく様子に、
私達の命が無常だという事を教えられ
ます。蠟燭の色は、平常や悲しみの時
は白、慶びの時は赤を用います。
法事も、七回忌以降は赤蠟燭を
用います。

お知らせ

お盆法座のご案内

- 日時●平成27年7月18日(土)午後1時～
- 場所●法親寺本堂
- 講師●佐々木大観師(兵庫県宝塚市西願寺住職)

